

学校保健安全法の定めにより、下記の疾患について、病状の悪化を防ぎ、他の児童生徒への感染を予防するため、出席停止の措置をとります。欠席にはなりません。

この報告書は、医師の診断を受けた際の内容を、保護者の方に記入していただき、学校にお知らせいただくものです。

## 出席停止にかかわる報告書

岐阜県立恵那特別支援学校長 様

このことについて、下記のとおり学校において予防すべき感染症に罹患しましたので、報告します。

### 記

1 疾患名（該当の疾患名の番号に○をつけてください。なお詳しくは裏面をご覧ください。）

1	百日咳	1 0	細菌性赤痢
2	麻疹（はしか）	1 1	腸管出血性大腸菌感染症（0-157）
3	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	1 2	腸チフス
4	風疹（三日はしか）	1 3	パラチフス
5	水痘（みずぼうそう）	1 4	流行性角結膜炎
6	咽頭結膜熱（プール熱）	1 5	急性出血性結膜炎
7	結核	1 6	インフルエンザ
8	髄膜炎菌性髄膜炎	1 7	新型コロナウイルス感染症
9	コレラ	1 8	その他の感染症（                      ）

2 感染症であることを診断した医療機関及び診断日

症状が出現した日： 令和      年      月      日（      ）

診断した医療機関名： \_\_\_\_\_

診 断 日： 令和      年      月      日（      ）

症状が消失・消退、解熱した日： 令和      年      月      日（      ）

記入日：令和      年      月      日

（ 小 ・ 中 ・ 高 ） 部      年      組      児童生徒氏名

保護者氏名

**担任記入欄** 出席停止期間

令和      年      月      日（      ） ～ 令和      年      月      日（      ）

※早退した日は出席停止に含みません

## 出席停止となる学校感染症について

児童生徒が下記の感染症にかかった場合は、学校長の指示により「出席停止」になります。  
 症状が出現した日を0日目として、出席停止期間を数えます。

	病 名	出 席 停 止 期 間
第一種	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エボラ出血熱</li> <li>・ クリミア・コンゴ出血熱</li> <li>・ 痘そう</li> <li>・ 南米出血熱</li> <li>・ ペスト</li> <li>・ マールブルグ病</li> <li>・ ラッサ熱</li> <li>・ 急性灰白髄炎</li> <li>・ ジフテリア</li> <li>・ 重症急性呼吸器症候群 (SARS)</li> <li>・ 鳥インフルエンザ</li> </ul>	治癒するまで。
第二種	・ インフルエンザ	発症後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで。
	・ 新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ、病状が軽快した後1日を経過するまで。
	・ 百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで。
	・ 麻疹（はしか）	解熱した後、3日を経過するまで。
	・ 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで。
	・ 風疹（三日はしか）	発疹が消失するまで。
	・ 水痘（みずぼうそう）	すべての発疹が痂皮化するまで。
	・ 咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消退した後、2日経過するまで。
	・ 結核	病状により学校医その他の医師において、感染のおそれがないと認めるまで。
	・ 髄膜炎菌性髄膜炎	
第三種	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コレラ</li> <li>・ 細菌性赤痢</li> <li>・ 腸管出血性大腸菌感染症</li> <li>・ 腸チフス</li> <li>・ パラチフス</li> <li>・ 流行性角結膜炎</li> <li>・ 急性出血性結膜炎</li> </ul>	病状により学校医その他の医師において、感染のおそれがないと認めるまで。
	【その他の伝染病】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 溶連菌感染症</li> <li>・ マイコプラズマ肺炎</li> <li>・ 流行性嘔吐下痢症</li> <li>・ 手足口病</li> <li>・ ヘルパンギーナ</li> <li>・ 帯状疱疹</li> <li>・ ロタウイルス感染症</li> <li>・ ノロウイルス感染症</li> </ul> 等	